

長く読み継がれた「定番の絵本」の展示・貸出しを行います！

県立図書館では、数多くある絵本の中から、子供の読み聞かせにおすすめの絵本を御紹介しています。今回は発行年数に着目し、発行から20年以上経った今もなお読み継がれ、子供の支持を得ている絵本をピックアップし、展示・貸出しを行います。

(1) 開催期間

令和元年7月9日(火)～11月3日(日)

(2) 開催場所

県立図書館子供の読書活動推進コーナー入口

(広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ内)

(3) 内 容

子供と本を結ぶ活動の際に参考となるよう、発行から20年以上経った今でも読み続けられている絵本約400冊の展示・貸出しを行います。

≪展示資料の一例≫

『おおきなかぶ』内田莉莎子／再話、佐藤忠良／画、福音館書店、1966

『ぐりとぐら』中川李枝子／作、大村百合子／絵、福音館書店、1967

『すてきな三にんぐみ』トミー＝アンゲラー／作、いまえよしとも／訳、偕成社、1969

